

「ゼロカーボンシティ 苅田」宣言

近年、地球規模での温暖化が原因とみられる異常気象の影響により、世界各地で大規模災害が発生しており、気候危機と言うべき深刻な状況にあります。我が国においてもこれまでに経験したことのない豪雨や、巨大台風等による甚大な被害が発生しています。

2015年に合意されたパリ協定では「産業革命前からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する」との目標が設定されましたが、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、この目標を達成するためには「2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとすることが必要」との見解が示されました。

本町では、将来都市像に『「一人ひとり」が輝く「もっと」快適住みやすいまち 苅田』を掲げ、町民が健康で安心安全に暮らせるまちづくりを進めています。先人から受け継いだこの環境を、次世代に引き継ぐため、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ苅田」の実現に向けて、町民や事業者の皆様と一体となって取り組むことを宣言します。

令和4年6月3日

苅田町長

遠田 孝一